

### 院長からみなさまへ

例年より早い桜が満開で、お天気の日が続いて少しでも長く咲いていてくれたらと思う毎日です。

4月になり、新年度が始まりました。入学や就職などで新しい生活を始める方もいらっしゃるでしょう。

コロナウイルス感染症の収束が見られない中で、不便なこと、困難なことに直面することもあるかもしれませんが、前進につながる1年になりますようにと願っています。

### 眼科豆知識 ～ 眼瞼下垂 ～

眼瞼下垂（がんけんかすい）とは、顔を正面に向けた時にまぶたが瞳孔の上まで十分に上げられない状態をいいます。片側の場合も両側の場合もあります。

#### どんな病気？

上まぶたが下がって黒目にかかるようになり、まぶたを十分に上げられなくなる病気です。

眼瞼下垂は主に先天性眼瞼下垂（生まれつきの眼瞼下垂）、後天性眼瞼下垂（生まれた時は眼瞼下垂はなかったが、その後まぶたが下がってきた状態）、偽眼瞼下垂（一見眼瞼下垂のようであるがそうではない状態）に分類されます。最も頻度が高いのは、年齢に伴ってまぶたを持ち上げる筋肉が弱くなる後天性の腱膜性眼瞼下垂です。また、全身や神経の病気などにより、眼瞼下垂をきたすこともあります。

#### どんな症状？

上方の視界が狭く感じるようになります。

額の筋肉を使ってまぶたを挙げるため、眉毛の位置が高くなり、おでこにしわが寄ります。

また、額の筋肉が常に緊張して眼精疲労や、頭痛を自覚することがあります。

#### 治療について

症状が軽いものは経過観察で大丈夫ですが、見え方に支障をきたすようなときはまぶたを上げる手術を行います。

まぶたが開きづらくなる症状には、全身の病気や眼瞼下垂以外の病気が隠れていることがあります。

症状が気になる方は、眼科にご相談されることをおすすめします。



### 新しい看護師の紹介

初めまして。4月から勤務することになりました。看護師の藤村です。最新式の機械に圧倒される日々ですが、先生や他スタッフの方々の指導のもと早く一人前の眼科看護師になれるよう精進してまいりますので、よろしくお願いいたします！

### 休診のお知らせ

4月8日(木)は休診いたします。

4月21日(水)、28日(水)は

受付時間を12時までといたします。

大変ご迷惑をおかけいたしますがよろしく  
お願いいたします。

